



世界における香港のビジネス評価について ～3つの世界ランキングに着目して～

9月25日に世界経済自由度ランキングが発表され、香港は2年連続で首位となりました。同じアジアの地域でも、世界から高い評価を受けている香港に対し、改めて強い魅力を感じています。

今回は他の分野のランキングにも着目しながら、世界における香港のビジネス評価についてご紹介します。



熊本香港事務所
荒木 かおり

■世界経済自由度ランキング（第1位）

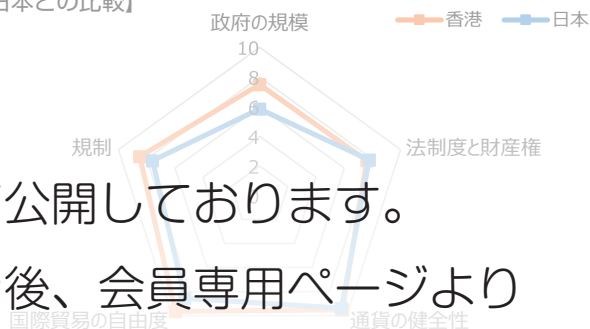
カナダに拠点のあるシンクタンク、フレージャー研究所が発表した「世界経済自由度年次報告書2025年版」において、香港は2年連続世界1位となりました。この報告書は、各国がどれだけ自由市場経済の原則を採用しているかを示し、経済の自由度が国の繁栄や社会的指標にどのように影響を与えるかを分析するために活用されているものです。評価項目は大きく分けて「政府の規模」、「法制度と財産権」、「通貨の健全性」、「国際貿易の自由度」、「規制」の5つの分野で構成されており、香港は「国際貿易の自由度」で1位、「通貨の健全性」と「規制」で3位という評価を受けました。

一国二制度下における独自の制度のもと、自由貿易港を持つ香港の強みは依然として健在であり、規制環境の面等においてもビジネスの高い自由度が表れています。

2025年 世界経済自由度ランキング

順位	国・地域
1	香港
2	シンガポール
3	スイス
4	オランダ
5	アイスランド

【日本との比較】



以降は会員専用ページにて公開しております。

ご覧頂くには、入会手続き後、会員専用ページより

アクセスをお願いします。

出所：フレージャー研究所のデータをもとに香港事務所にて作成
(各項目10Pを上限に評価)

[ご入会はこちらから](#)

■世界競争力ランキング（第3位）

2025年の「世界競争力ランキング」が6月に発表したもので、香港は第3位にランクインしています。このランキングは「経済パフォーマンス」、「政府の効率性」、「ビジネスの効率性」、「インフラ」の4つの分野を評価し、ビジネス環境における競争力を示しています。香港は前年の5位から順位を上げ、引き続きアジアのトップレベルに位置しています。

[会員の方はこちらから](#)